

TOPICS



消防

FUJIGOKO

令和 7 年 3 月 24 日発行

富士五湖消防本部管理課 〒403-8599 山梨県富士吉田市松山5-10-13 TEL0555-22-0119(代表)
ホームページ: <http://www.mfi.or.jp/fg-kanrika/>

第22号



消防長 退任あいさつ



私こと、昭和 58 年 4 月に消防士を拝命し、令和 7 年 3 月末を持ちまして 42 年の長きに渡り消防の職に身を置いてまいりました。人生のおおよそ半分を消防という社会で住民の安心、安全を、ほんの一端ではありますが、寄与することができたことを嬉しく思い、また、誇りに思っている次第であります。これもひとえに、富士五湖消防本部の同僚、諸先輩方、関係各位のひとかたならぬご指導とご支援の賜物であったと心から感謝申し上げます。

振り返ってみますと、消防長に就任しました令和 4 年は、当組合消防 50 周年という節目にあたり、念願であった消防本部庁舎が開庁し、新たな歴史がスタートしました。火災、救急、救助をはじめ多種多様化する消防需要に対して、広域的かつ高度な消防サービスを推進し、さらには大規模地震などの切迫性が高まっている状況下において、長時間に及ぶ消防活動を支える防災拠点として、消防の持てる能力を十分に発揮できる素晴らしい庁舎が完成しました。

その防災拠点を活用する中で、令和 5 年 11 月に緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が山梨県において開催され、当地域が被災したことを想定に訓練が行われました。リアルな想定でありながらも屈することなく着実に訓練を進めることができましたが、ハード、ソフトの両面において反省点・改善点もあり、実災害に備え、計画を精査しているそんな矢先の令和 6 年 1 月に、石川県能登地方を震源とする最大震度 7 の大きな地震があり、当消防本部の職員も緊急消防援助隊山梨県大隊として派遣し、大いなる経験と教訓を得ることができました。継続して応援計画と受援計画を柔軟かつスピーディに更新する必要性を痛感したところであります。

災害は激甚化、頻発化しております。我々消防は関係機関と情報を密にし、試行錯誤を繰り返しながら、より良い活動を目指していかなければなりません。これからも有事に備え、円滑な消防活動に万全を期すため誠心誠意、努力を怠らず住民の負託に応えられるよう安心・安全に暮らせる街づくりに貢献していく使命があります。

私が無事に退任を迎えられたことは、大変幸甚であり、また、安堵を感じる反面、一抹の寂しさも感じております。

後を託す職員の皆さんどうぞ驕ることなく、怯むことなく、自分を信じ、仲間を信じて自らの道を切り拓くための目標を掲げ鋭意努力して頂きたいと思います。その結果は、自ずと地域住民への信頼に繋がると私は信じています。

結びに、富士五湖消防本部の益々の発展と皆様方のご健勝、ご活躍を祈念するとともに、戮力^{りくりよく}協心^{きょうしん}して職務に専念し、この先の未来において、職員全員が事故や怪我がなく安全に業務遂行できることを、心よりお祈り申し上げまして退任の挨拶といたします。

【各種行事】

★1月28日 特別救助隊員資格試験（一次試験）を実施



開会式



体力試験



筆記試験

当消防本部では毎年、特別救助隊員の資格試験を実施しています。今年は、5人の職員が試験を受けました。学科試験、体力試験に合格して、2月18日に実施予定の2次試験（想定訓練）を受けることができます。

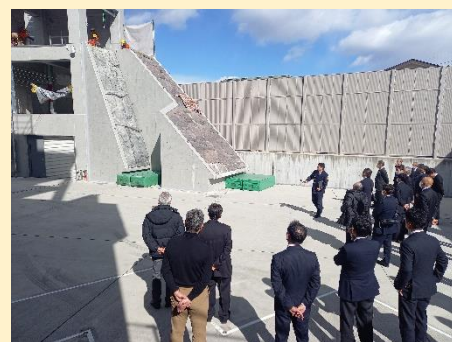
★1月31日 令和6年度 防火ポスターコンクール審査会を実施



小学校21校、中学校12校から815点の防火ポスターの応募があり、厳正に審査を実施しました。表彰式は2月26日に行われます。

応募いただいた児童・生徒の皆さんありがとうございました。また、防火ポスター募集に際し多大なるご協力をいただきました教職員の皆様に感謝申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

★2月4日 南多摩地区消防団連絡会・島嶼地区消防団連絡協議会 庁舎見学



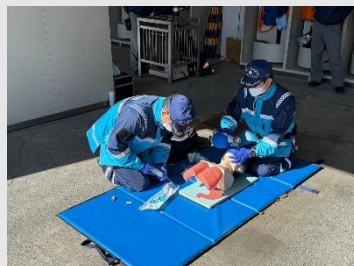
南多摩地区消防団連絡会・島嶼地区消防団連絡協議会の皆様が庁舎見学で来庁しました。当消防本部の富士山噴火時における事前計画の説明、庁舎の視察、山岳救助壁での訓練をしている様子を見ていただきました。

★2月8日, 9日, 14日, 16日 新規職員に対する消防署長査閲（救急訓練）

【富士吉田署】



【河口湖署】



新規職員研修の集大成として火災想定訓練を消防長に査閲していただいた後、所属に配属され火災等に出場している傍ら、救急訓練を継続して実施し、傷病者の観察要領・バイタルサインの測定・容態変化への対応・嘔吐対応・救急救命士が行う特定行為の補助・胸骨圧迫およびバグバルブマスクによる人工呼吸・12誘導心電図の貼り付け位置などを消防署長に査閲していただきました。

★2月14日 上級救命講習会を実施



毎年1回開催する上級救命講習会（8時間講習）を実施しました。受講生の皆様、長時間お疲れさまでした。救命講習のお問い合わせは救急課：0555-22-4430 までお願いします。

★ 2 月 1 7 日 山梨県消防職員意見発表会で 2 名が発表



消防職員意見発表会は、消防職員として日々の業務に対する課題などについて自由に発表し、消防業務に関する一層の知識研鑽や意識の高揚を図ることを目的に毎年実施されています。

当消防本部から 2 名の職員が「第 48 回山梨県消防職員意見発表会」に出場し発表しました。

結果は、田邊賢斗消防士、宮下結衣消防士の両名が優良賞を受賞しました。

★ 2 月 1 8 日 特別救助隊員資格試験（二次試験）を実施



1 月 28 日に実施した一次試験を突破した 2 名の試験者が、二次試験（想定訓練）を実施しました。

★ 2 月 1 9 日、2 0 日 富士五湖広域行政事務組合議会定例会



毎年 2 月、8 月に定例議会が行われます。富士五湖地域 6 市町村長と市町村議会で選挙により選出された 19 名の議会議員の皆様により、条例の制定や予算の決定など、消防本部の運用や行政を進める上で大切なことを決定していただいております。

★ 2 月 2 0 日、2 1 日 非番招集訓練



富士吉田署



河口湖署



職員には周知はせず、ブラインドにて非番招集訓練を実施しました。当消防本部では、消防計画で震度 5 弱以上の場合は自主参集となっています。今年度は震度 6 以上の想定で 2 日間実施し、予定のある職員以外は 1 時間以内に各所属へ登庁することができます。

★2月21日 普通救命講習会（乳幼児・小児）を開催



普通救命講習会（乳幼児・小児）を開催しました。受講生の皆さんとても真剣に講義や実技を行っていました。救命講習のお問い合わせは救急課：0555-22-4430 までお願いします。

★2月21日 CATV富士五湖での広報活動



富士五湖消防本部の出場状況やイベントを CATV 富士五湖さんのご協力のもと、「ミライちゃんからのお知らせ」という番組で毎月お知らせしています。

★2月21日 FMふじやまでの広報活動



FM ふじやまでの広報活動。警防課の宮下怜司令補が春の火災予防運動と地震の備えについてお話ししました。毎月第3金曜日の13時10分から13時30分頃に放送となります。（当消防本部管内で災害等があった場合を除く）是非、お聞きください。

★2月26日 防火ポスターコンクール表彰式



防火ポスターコンクールの表彰式を行いました。最優秀賞2名、優秀賞8名、金賞10名、銀賞20名、銅賞30名が選ばれ、表彰式には最優秀賞者と優秀賞者の10名に代表受領していただきました。

最優秀賞者2名には3月2日に一日消防署長をしていただきます。

※3月1日～7日まで河口湖ショッピングセンターBELLにて防火ポスターが展示されました。広報「富士五湖」の4月号Vol.50にて、より詳細に掲載されますので、ぜひご覧ください。

★ 2 月 2 8 日 令和 6 年度 救急救命研修所派遣のための候補者学力試験



救急救命士の国家試験を受けるためには、大学や専門学校で専門的知識を有した者、または、消防署に勤務してから救急救命士になりたい場合、救急救命研修所にて 6 か月間の研修を修了しないと受験資格が得られません。令和 8 年度に救急救命研修所へ派遣するための候補者学力試験がこの日、実施されました。

★ 3 月 3 日 救急・指令業務英会話講習会の査閲及び閉講式



訓練の様子



訓練の様子



消防長からの講評



企画部長からの講評



記念撮影

昨年の 5 月から始めました救急・指令業務英会話講習の成果査閲を行いました。現場で活かせる英会話を身につけるために約 1 年かけて勉強し、その成果を富士吉田市役所の企画部長、企画部次長、市民協働推進課長、市民協働推進課課長補佐をお招きして発表しました。

★ 3月3日 住宅火災警報器普及促進活動を実施（河口湖ショッピングセンターベル）



春の火災予防運動期間中に河口湖ショッピングセンターBELLにおいて、住宅火災警報器普及促進活動を富士五湖幼年少年婦人クラブの皆様とともに実施しました。

★ 3月5日 住宅火災警報器普及促進活動を実施（Q-STA）



春の火災予防運動期間中に富士吉田市のQ-STAにおいて、住宅用火災警報器普及促進活動を実施しました。

★ 3月5日～3月8日 予防課実務研修



予防課実務研修は予防技術資格者を認定するために予防技術者資格者章を貸与する対象者に対して、予防関連の法令および実務等の講義や現場を経験し、査察業務や予防業務に対する意識改革を図らせ、自立した査察員の育成を目的としています。

★ 3月6日 移動タンク貯蔵所検査



春の火災予防運動期間中に上九一色分遣所の駐車場において富士吉田警察署と合同で、移動タンク貯蔵所の検査を実施しました。

★ 3月6日 親子ふれあい教室で救急講話 (富士河口湖町こども未来創造館)



富士河口湖町こども未来創造館で開催された親子ふれあい教室において、河口湖消防署救急救命士による救急講話を実施しました。

★ 3月7日 高規格救急自動車 配車式



この度、富士吉田消防署の救急車が更新配備されました。高規格救急車として、救急救命士が十分活躍できるための資機材が搭載されています。尊い人命を守るため、有効に活用していきます。

★ 3月8日 一日消防署長の開催



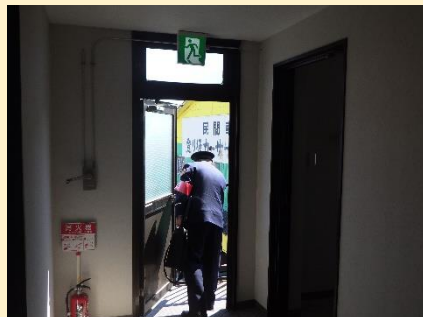
防火ポスターコンクールで最優秀賞者に選ばれました2名に一日消防署長をしていただきました。詳細は本号の「消防の仕事」に掲載しています。

★ 3月10日 救急業務検討会



救急業務の検証及び救急業務等に関する技術の向上に資するため救急業務検討会を毎年度、1回以上開催しています。

★ 3月10日 ホテル等へ無通告査察



富士河口湖町の宿泊施設に対する無通告査察を15件実施しました。

★ 3月11日 東日本大震災発生日における弔意表明



東日本大震災により犠牲になられた方々に対し、発生時刻の14時46分から職員一同で、1分間の黙とうを捧げました。大震災から14年、心から哀悼の意を表します。



☆ 3月15日 カーブス富士吉田 普通救命講習会



富士吉田消防署の職員が出張し、カーブス富士吉田で普通救命講習会を開催しました。職員の皆さんは、熱心に講義を聴講し、真剣に実技をしていました。

☆ 3月18日 災害等報道対応訓練・検討会 成果発表



日頃から、記者会見やインタビュー取材を想定した報道対応訓練をしておくことやメディアトレーニングで報道対応に慣れておくことは、緊急時に加え、日常的な取材にも役立つことを目標に、定期的な訓練を実施してきました。そこで、1年間の成果を、査閲していただくことを目的として開催しました。

【消防署の仕事】



★一日消防署長の様子

全国では3月1日から7日まで「春の火災予防」が展開されています。火災が発生しやすい時季を迎え、火災の発生を防止することを目的として、令和4年度より、防火ポスターコンクールにおいて最優秀賞者となりました児童、生徒に一日消防署長を任命し、地域住民皆様の火災予防の思想を、より一層の普及を図りたいと考え一日消防署長をお願いすることとしています。



辞令交付式



署長点検



庁舎視察



119番通報に対する対応の体験



庁舎視察



消防訓練の査閲



はしご車試乗体験

一日消防署長として職員に指揮していただきながら、色々なスケジジュールを体験していただきました。ご本人たちやご家族にも楽しんでいただき、開催してよかったと実感しています。来年も継続して開催していきますので小中学生の皆さん、防火ポスターコンクールで最優秀賞を目指して頑張ってくださいね。



【富士五湖消防本部からのお願い】

【病院等の問い合わせについて】

ミライちゃんからのお願い！



富士五湖消防本部公式
マスコットキャラクター
『ミライちゃん』

緊急的な搬送が必要と判断した場合に
救急車を要請するときは

119

休日・夜間に病院をお探しのときは(富士北麓地域)
富士五湖消防本部(音声ガイダンス)

23-4444

急な病気やけがで病院に行くか迷ったときは
救急安心センターやまなし(救急電話相談)

#7119

119番は緊急時のみです

病院の問い合わせ・相談
などはお控えください



【ゴミの分別について】

全国でごみ処理施設の火災が増加しています

ゴミの分別・処分方法にご注意ください

リチウムイオン電池やリチウムポリマーバッテリーによる火災増加

！身近な物に使われています！

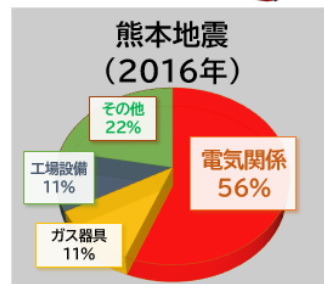
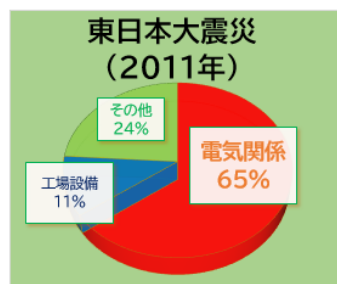
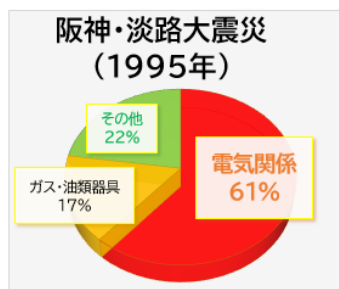
携帯電話、デジタルカメラ、ノートパソコン、過熱式タバコ
電動歯ブラシ、電気シェイバー、ラジコン、おもちゃ、など

また、カセットボンベやガスハンドトーチバーナーの
使用方法の誤り・処分方法による火災に注意してください！

ごみ処分に関してのお問い合わせは各市町村ホームページ、または各市町村役場までお願いします

【感震ブレーカーの設置について】

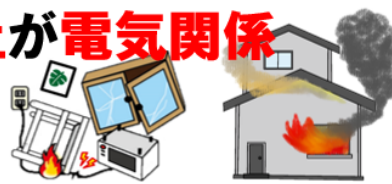
感震ブレーカー！！ご存じですか？



大地震の火災原因半数以上が電気関係



電気機器・配線からの出火を予防
停電から復旧時の火災も予防
感震ブレーカーを設置しましょう！



地震時の出火防止は『感震ブレーカー』が効果的

感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ（内蔵型）	分電盤タイプ（後付型）	コンセントタイプ	簡易タイプ



詳しくは、内閣府ホームページ感震ブレーカー普及チラシ QRコード
内容のお問い合わせは、富士五湖消防本部予防課22-4501(予防課直通)



【口頭指導のご協力について】

口頭指導のご協力をお願いします



口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch利用者の方へ】

消防本部からのお知らせ

iPhone、Apple Watch利用者の方へ

iPhone 14シリーズとApple Watch8/SE(2nd)/Ultraに搭載された**衝突検出**機能が、ジェットコースターや、アトラクション等による**衝撃**、スキーやスノーボードによる**転倒**、衝突の衝撃により**119番に自動で緊急通報**することがあります。



自動通報が作動した場合は、通話に応答して怪我の有無などを119番受付にお伝えください。

富士五湖消防本部

TEL 0555-22-0119

【住宅用火災警報器を設置しましょう】



平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78%(令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが**逃げ遅れ**によるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用警報器を設置されている皆様へお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から **10 年経過**していましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳細内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。



住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、1 分 1 秒を争う住民の命を守るために「**富士五湖まちかど救急ステーション**」標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。

住民のために A E D によって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部 救急課 (0555-22-4430) までご連絡ください。



救急ステーション MAP QR コード

大事な命を守る！



緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたは C A T V 富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーション QR コードを活用して MAP をご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】



軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は6台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

どうしよう 困った! 救急車が来ない!

緊急時に救急車が足りていません!

救急車で搬送された人の約5割が軽症です!

息が痛い 吐が出る 絞られる

このような軽微な119番はお控えください!

本当に緊急を要する人のため、救急車の適正利用にご協力ください。

一般財団法人 全国消防協会

急な病気やケガで迷ったときは 救急受診ガイドを見てね!

救急車を呼ぶか迷ったときは、全国版救急受診アプリ「Q助」をご利用ください。熱中症の項目もあります。



【消防隊が救急現場に行くことがあります】



PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当(PA 連携: Pumper, Ambulance や RA 連携: Rescue, Ambulance)をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーガンガンガン ウーガンガンガン



火災以外で出場するときは…

ウー ウー



サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。(道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条)また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【119 番の適正利用のお願い】

119 番通報の適正利用について



119 番は火災、救急車の要請時における緊急回線です。回線の数には限りがあります。病院の問い合わせや、間違いといった通報が全体の 16%にも及んでいます。

緊急でない内容の対応をしていたために、「**救急車が必要なのに電話が繋がらなかった。**」などという事がおこります。みなさんのご協力をお願いします。

※緊急時には迷わず 119 番通報を！！

【救急車が出発するまでのお願い】



救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出勤場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

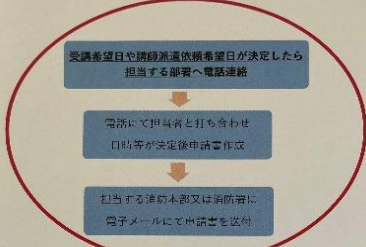
病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が多くなることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【お知らせ】

【救急関係書類の電子メール申請】

電子メールでの申請手順



電子メール申請可能書類

- ・ 応急手当普及講習受講申請書
- ・ 講師派遣申請書
- ・ 訓練用資器材借用申請書
- ・ 救急搬送証明申請書

「申請様式及び添付書類」
・ QRコード若しくはURLからアクセスしてください。
(富士五湖消防本部ホームページ⇒申請届出書⇒電子申請⇒救急関係)

「電子メール申請上の注意点」
・ 電子メールでの申請を行う場合は、必ず電話にて受講や講師派遣等が可能であることを確認後の実施としてください。
・ 電子メールの申請の件名に「事業所名又は受講者名」及び「届出名」を記載する。
【例】「〇〇株式会社 又は 消防太郎 応急手当普及講習受講申請書」
・ 電子メール申請の場合は、控え[副本]の返却は行いません。
・ 土日祝日に申請された場合は、翌開庁日に受付を行います。

「お問い合わせ先及び電子メール申請先」

- ・ 応急手当普及講習受講申請 (本部定期講習)
富士五湖消防本部救急課 富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL: 0555-22-4430 FAX: 0555-22-8538
申請アドレス: fg-toukei@mfi.or.jp
- ・ 講師派遣申請・訓練用資器材借用申請・救急搬送証明申請
富士吉田消防署 富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL: 0555-23-0119 FAX: 0555-24-6800
申請アドレス: yoshidasho@mfi.or.jp
- 河口湖消防署 富士河口湖町船津1745番地
TEL: 0555-72-0119 FAX: 0555-72-3730
申請アドレス: kawaguchi2@mfi.or.jp

応急手当普及講習受講申請書もメールで送れるよ。



【富士五湖消防本部情報発信サービス】

富士五湖消防本部情報発信サービス

～ フォロー・チャンネル登録をお願いします ～



富士五湖消防本部 公式チャンネル

閲覧していただくとともに、フォロー・登録等をお願いしますニャ



【富士五湖広域行政事務組合 広報誌 「広報 富士五湖」】

富士五湖広域行政事務組合広報

広域 富士五湖

富士五湖広域行政事務組合の広報誌は毎年2回(4月と10月)発行しています。
富士五湖広域行政事務組合ホームページで見ることができます。そちらも是非ご覧ください。

富士五湖広域行政事務組合ホームページ
<http://www.fujigoko-databank.jp/>





【LINE スタンプ】

富士五湖消防本部
公式マスコットキャラクター

ミライちゃん

LINEスタンプ

配信開始!!



LINE STORE

富士五湖消防本部

で検索!



QRコードからも
購入いただけます

40種類の
可愛いスタンプ
があるにゃ

イネ!!

了解!!

富士五湖消防本部

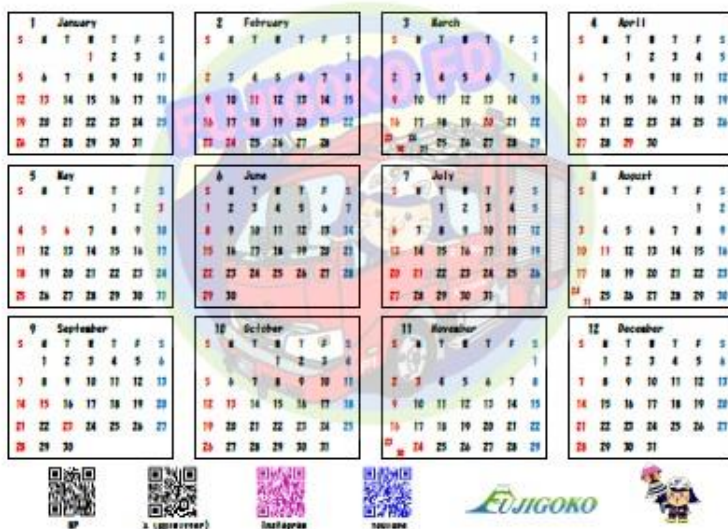


【富士五湖消防本部カレンダー2024】



当消防本部のカレンダーを作成しました。
ホームページにてダウンロードできます。
ぜひ、ご活用ください。

【富士五湖消防本部ホームページ QR コード】



【FM ふじやまでの広報活動】



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをFMふじやまさんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎月第3金曜日。13時00分頃からFMふじやまラジオでの広報です。

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 2) 火災、救助、救急の予防を促す
- 3) 消防の各種イベントのお知らせ
- 4) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅火災用警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法やAEDの取り扱い説明など）

【CATV 富士五湖での広報活動】

富士五湖消防本部からお知らせ

CATV 富士五湖で毎月、消防本部の
出場状況やイベント情報をお知らせします



富士五湖消防本部
管理課



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを CATV 富士五湖さんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分～
CATV 富士五湖の 10ch「ミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）」という番組で放映（約 5 分）。（まちの話題【11ch】でも不定期に放送）

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災・救助・救急件数
- 2) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 3) 火災、救助、救急の予防を促す
- 4) 消防の各種イベントのお知らせ
- 5) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅用火災警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法や AED の取り扱い説明など）

【富士五湖消防本部の出場件数（令和 7 年 3 月 20 日現在）】



火災	10 件
救急	1,309 件
救助	29 件



《速報値》

【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和 6 年）】



火災	28 件
救急	5,708 件
救助	129 件



《速報値》



第22号は2月、3月の行事、一日消防署長の様子、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介しました。

第23号（4月、5月）も富士五湖消防本部の行事を中心に、盛りだくさんでお伝えします。楽しみに。

広報室長



富士五湖消防本部

情報発信サービス一覧

<https://www.mfi.or.jp/~fg-kannika/>



<https://twitter.com/FujigokoFD>

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/



<https://www.youtube.com/@fujigoko.FD>